

千葉氏と妙見祭礼



岐阜県郡上市

齋藤 武生

(大和町文化財保護協会会長)



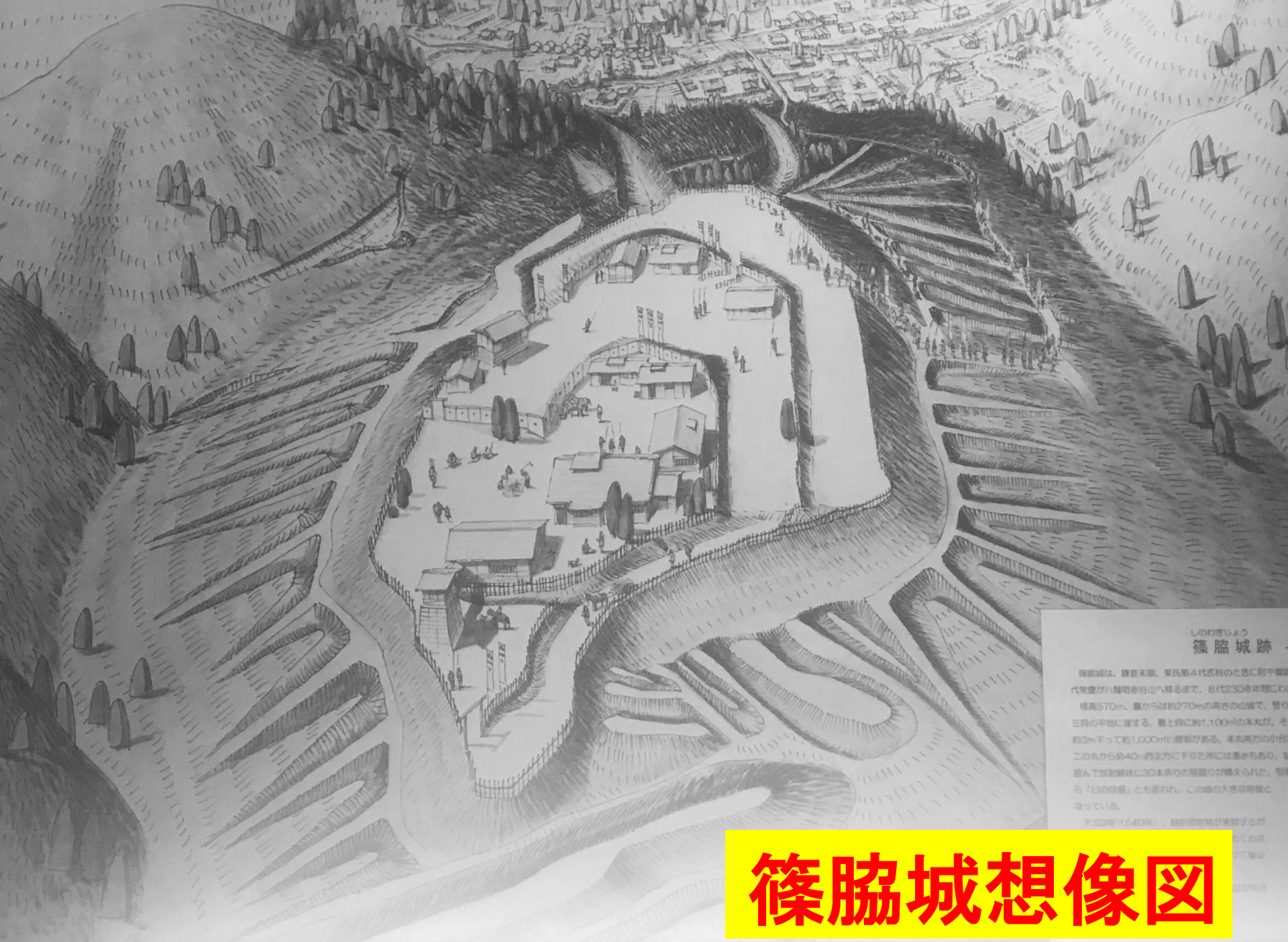
岐阜県郡上市

- ・人口 約42,000人
- ・面積 1030.70km²
- ・土地利用面積の約90%が森林
- ・清流・「長良川」の源流域

・平成16年に7町村が合併して誕生
(八幡町・大和町・白鳥町・高鷲村・美並村・明宝村・和良村)



篠脇山



しのわきじょう
篠脇城跡

篠脇城は、鎌倉末期、奥氏第4代氏村の忠に則千鶴の代官兼が八幡町赤谷山へ移るまで、8代(230余年)にわたって、標高570m、麓からは約270mの高さの山城で、惣形三角の平地に建つ。麓上向に約1,100㎡の本丸が、その約3m下って約1,000㎡の惣堀がある。本丸南方の小台にこの丸から約40m西北方に下りた所には濠もあり、惣堀で惣堀線状に30本余りの惣堀りが構えられた、惣堀から「日の目屋」とも言われ、この地の大きな特徴となっている。

(天正9年(1581年)、越前朝敵討伐が実現するが、

篠脇城想像図



国名勝・東氏館跡庭園

阿千葉城跡

阿千葉城跡



阿千葉城跡は、阿蘇山麓に位置する。この城跡は、平安時代末期から室町時代初期にかけての山城である。城跡の中心には、石垣や土塁の遺構が確認されている。また、城跡の周囲には、多くの石塔や石仏が散見され、その歴史を物語る。阿千葉城跡は、阿蘇山の雄大な自然と調和し、歴史の息を感じさせる。阿蘇山の麓に位置する阿千葉城跡は、平安時代末期から室町時代初期にかけての山城である。城跡の中心には、石垣や土塁の遺構が確認されている。また、城跡の周囲には、多くの石塔や石仏が散見され、その歴史を物語る。阿千葉城跡は、阿蘇山の雄大な自然と調和し、歴史の息を感じさせる。

阿千葉城跡

阿千葉城



明建神社(妙見宮)



七日祭



日産赤子
百瀬五益
平成二十一年七月十日

百瀬五益
平成二十一年七月十日

頭上注意

頭上注意



新緑
平成五年十月五日

新緑
平成五年十月五日

新緑
平成五年十月五日

新緑
平成五年十月五日

新緑
平成五年十月五日













明建神社

薪能「くるす桜」



掛け踊







世界農業遺産・長良川



古今伝授の里フィールドミュージアム





白山信仰・長滝白山神社



郡上八幡城



郡上おどり(徹夜おどり)